



2019年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月30日

上場会社名 カナレ電気株式会社
 コード番号 5819 URL <https://www.canare.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 正敬

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小淵 敦

TEL 03-6435-6940

定時株主総会開催予定日 2020年3月19日

配当支払開始予定日

2020年3月23日

有価証券報告書提出予定日 2020年3月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期の連結業績(2019年1月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期	11,429	0.5	1,162	20.5	1,189	19.7	739	28.1
2018年12月期	11,371	8.7	1,462	0.3	1,480	1.5	1,028	5.3

(注) 包括利益 2019年12月期 689百万円 (9.9%) 2018年12月期 765百万円 (37.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年12月期	109.52		5.5	7.9	10.2
2018年12月期	152.39		7.9	10.0	12.9

(参考) 持分法投資損益 2019年12月期 百万円 2018年12月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期	15,186	13,550	89.2	2,007.61
2018年12月期	14,962	13,185	88.1	1,953.52

(参考) 自己資本 2019年12月期 13,550百万円 2018年12月期 13,185百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年12月期	828	82	364	7,689
2018年12月期	742	116	323	7,322

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年12月期		23.00		25.00	48.00	323	31.5	2.5
2019年12月期		23.00		25.00	48.00	323	43.8	2.4
2020年12月期(予想)		23.00		25.00	48.00		28.7	

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,100	7.1	740	29.5	760	29.6	520	54.6	77.04
通期	12,200	6.7	1,610	38.5	1,640	37.9	1,130	52.9	167.42

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年12月期	7,028,060 株	2018年12月期	7,028,060 株
2019年12月期	278,514 株	2018年12月期	278,514 株
2019年12月期	6,749,546 株	2018年12月期	6,749,546 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、慎重に策定しましたが、当社グループで現在入手可能な情報から得られたものを前提に策定しており、リスクや不確定要素が含まれております。実際はさまざまな要因の変化から、予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(連結損益計算書関係)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	14
海外売上高	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の当社グループを取り巻く経営環境は、日本では緩やかな回復が継続してまいりましたが、年央以降弱い動きとなり、横ばいで推移しております。海外におきましても、米国経済下振れリスクの高まりや中国経済の減速など、総じて経済の拡大テンポは鈍化しております。

こうしたなか、当社グループは、光製品や電子機器の新製品普及活動、AVコンソール製品などの販促活動を積極的に行うと共に、高品質製品の安定的な供給による顧客満足度の向上や新規製品の開発活動に取り組んでまいりました。

この結果、前連結会計年度から引き続き国内販売は好調でしたが、海外、特にアジア圏での業績が落ち込み、連結売上高は11,429百万円（前連結会計年度比0.5%増）の微増となりました。利益面では、人材採用に伴う人件費増や運賃値上に伴う物流コストの上昇、海外での輸送コスト上昇などの影響に加え、当社において新基幹業務システム導入計画の変更に伴う減損損失を計上したため、営業利益1,162百万円（前連結会計年度比20.5%減）、経常利益1,189百万円（前連結会計年度比19.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益739百万円（前連結会計年度比28.1%減）となりました。

主なセグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

日本市場は年末に一服感があったものの総じて好調に推移し、売上高は7,360百万円（前連結会計年度比4.0%増）と増収となりました。一方、利益面では人件費や物流コストなどの経費増加の影響により、セグメント利益は791百万円（前連結会計年度比16.5%減）となりました。

(米国)

米国市場は販促強化の成果により、売上高は825百万円（前連結会計年度比5.9%増）となりましたが、セグメント利益では米中貿易摩擦による輸入コスト上昇の影響が大きく13百万円（前連結会計年度比68.1%減）となりました。

(韓国)

韓国市場は落ち込みが大きく、電設市場などへの積極的な販売活動を行っているものの、売上高は803百万円（前連結会計年度比15.1%減）となりました。セグメント利益におきましても減収に加え円高の影響もあり3百万円（前年同期比95.3%減）となりました。

(中国)

中国市場は年末にかけて回復基調となり、現地通貨ベースでは微増収となったものの、円高傾向によって売上高は1,474百万円（前連結会計年度比4.9%減）となりました。セグメント利益におきましても減収に伴い293百万円（前年同期比6.2%減）となりました。

(シンガポール)

販促活動のテコ入れをはかっているものの、自国やインドネシア・マレーシア向けが不振となっており、売上高は386百万円（前連結会計年度比8.9%減）となりました。セグメント利益におきましても減収に伴い42百万円（前連結会計年度比23.1%減）となりました。

	前連結会計期間 自 2018年1月1日 至 2018年12月31日		当連結会計期間 自 2019年1月1日 至 2019年12月31日		比較増減 (△減少) 百万円
	百万円	%	百万円	%	
(1) 製品					
ケーブル	3,745	32.9	3,738	32.7	△7
ハーネス	2,687	23.6	2,751	24.1	64
コネクタ	1,531	13.5	1,527	13.4	△4
機器(パッシブ)	1,994	17.5	2,098	18.4	103
機器(電子)	893	7.9	867	7.6	△25
小 計	10,852	95.4	10,982	96.1	130
(2) 商品その他	519	4.6	446	3.9	△72
合 計	11,371 (4,483)	100.0 (39.4)	11,429 (4,331)	100.0 (37.9)	57 (△151)

(注) 合計欄の()内の数字は、海外売上高及び海外売上比率であり内数表示しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

資産合計は、前連結会計年度比223百万円増の15,186百万円となりました。現金及び預金・棚卸資産・投資有価証券が増加したものの、受取手形及び売掛金・有価証券・無形固定資産の減少の結果、資産合計は223百万円の増加となりました。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度比141百万円減の1,636百万円となりました。これは買掛金の減少と繰延税金負債の減少を主因としております。

(純資産)

純資産合計は、親会社株式に帰属する当期純利益計上による利益剰余金増加と、株主配当による減少のため前期比365百万円増の13,550百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、税金等調整前当期純利益1,109百万円の計上から法人税等の支払い454百万円、有形固定資産取得190百万円、投資有価証券取得211百万円、配当金の支払い323百万円等の支出がありました。非支出系費用の増加や売上債権が減少に転ずるなどの影響で前連結会計年度末に比して367百万円増の7,689百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動では、税金等調整前当期純利益1,109百万円の計上に対し、非支出系費用の増加309百万円、売上債権の減少130百万円、キャッシュ増加要因が加わり、法人税等の支払い454百万円等の支出があったもの828百万円の入金超となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動では、有形固定資産取得による支出190百万円、投資有価証券取得による支出211百万円がありましたが定期預金の組替えによる入金超119百万円や有価証券の償還200百万円による収入などにより82百万円の出金超にとどまりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動では、期末配当及び中間配当の支払いが主因となり364百万円の出金超となりました。

(4) 今後の見通し

次期見通しにつきましては、国内では東京五輪後の景気落込み、海外では米中貿易摩擦や中東情勢の不安定による経済の減速など先行きの不透明な経営環境が予想されます。こうしたなか、当社グループは海外市場の開拓や新規ビジネスの伸張に努め、また経費縮減の徹底により売上高12,200百万円、営業利益1,610百万円、経常利益1,640百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,130百万円を予想しております。

なお、主な為替相場につきましては、1米ドル=105.00円、1韓国ウォン=0.0900円、1人民元=15.10円を前提としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を採用しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当連結会計年度 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,132,427	8,354,361
受取手形及び売掛金	1,516,542	1,368,284
有価証券	201,521	—
商品及び製品	1,655,176	1,950,790
仕掛品	151,510	187,893
原材料及び貯蔵品	397,313	252,741
その他	428,832	411,368
貸倒引当金	△7,600	△24,901
流動資産合計	12,475,723	12,500,537
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,436,680	1,480,419
減価償却累計額	△1,026,375	△1,045,050
建物及び構築物(純額)	410,305	435,368
機械装置及び運搬具	431,376	424,154
減価償却累計額	△313,699	△330,992
機械装置及び運搬具(純額)	117,677	93,162
工具、器具及び備品	791,912	889,419
減価償却累計額	△705,558	△756,825
工具、器具及び備品(純額)	86,353	132,593
土地	772,993	768,525
建設仮勘定	12,761	—
その他	—	76,181
減価償却累計額	—	△28,178
その他(純額)	—	48,003
有形固定資産合計	1,400,091	1,477,652
無形固定資産	132,441	19,499
投資その他の資産		
投資有価証券	674,999	915,222
繰延税金資産	78,155	75,372
その他	201,514	198,615
投資その他の資産合計	954,669	1,189,210
固定資産合計	2,487,202	2,686,361
資産合計	14,962,926	15,186,899

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当連結会計年度 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	709,920	546,948
未払金	176,249	170,980
未払法人税等	212,924	164,247
賞与引当金	64,519	78,721
役員賞与引当金	34,860	28,128
その他	464,826	512,194
流動負債合計	1,663,300	1,501,221
固定負債		
繰延税金負債	19,634	797
製品保証引当金	9,656	24,242
役員退職慰労引当金	62,040	68,932
退職給付に係る負債	9,139	8,851
その他	13,749	32,403
固定負債合計	114,220	135,226
負債合計	1,777,521	1,636,447
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,047,542	1,047,542
資本剰余金	1,175,210	1,175,210
利益剰余金	11,301,736	11,716,952
自己株式	△335,601	△335,601
株主資本合計	13,188,888	13,604,104
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,472	66,045
繰延ヘッジ損益	133	△42
土地再評価差額金	△371,051	△371,051
為替換算調整勘定	323,962	251,395
その他の包括利益累計額合計	△3,482	△53,653
純資産合計	13,185,405	13,550,451
負債純資産合計	14,962,926	15,186,899

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
売上高	11,371,590	11,429,152
売上原価	6,685,172	6,835,294
売上総利益	4,686,418	4,593,857
販売費及び一般管理費	※1 3,223,815	※1 3,431,443
営業利益	1,462,602	1,162,413
営業外収益		
受取利息	21,834	17,213
受取配当金	8,945	10,414
不動産賃貸料	5,282	4,945
投資事業組合運用益	5,122	4,549
固定資産売却益	—	17
その他	6,849	4,708
営業外収益合計	48,035	41,848
営業外費用		
支払利息	—	1,998
売上債権売却損	1,595	1,625
不動産賃貸原価	4,601	4,623
為替差損	10,584	2,887
投資事業組合運用損	4,815	2,382
固定資産売却損	—	21
固定資産除却損	7,788	1,478
その他	1,144	123
営業外費用合計	30,528	15,141
経常利益	1,480,109	1,189,120
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,592
特別利益合計	—	2,592
特別損失		
減損損失	—	82,270
特別損失合計	—	82,270
税金等調整前当期純利益	1,480,109	1,109,443
法人税、住民税及び事業税	480,638	393,888
法人税等調整額	△29,069	△23,639
法人税等合計	451,569	370,248
当期純利益	1,028,540	739,194
親会社株主に帰属する当期純利益	1,028,540	739,194

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
当期純利益	1,028,540	739,194
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98,442	22,572
繰延ヘッジ損益	173	△175
為替換算調整勘定	△165,156	△72,566
その他の包括利益合計	△263,425	△50,170
包括利益	765,115	689,024
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	765,115	689,024
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,047,542	1,175,210	10,609,581	△335,601	12,496,733
当期変動額					
剰余金の配当			△323,978		△323,978
親会社株主に帰属する当期純利益			1,028,540		1,028,540
連結範囲の変動			△12,407		△12,407
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	692,154	—	692,154
当期末残高	1,047,542	1,175,210	11,301,736	△335,601	13,188,888

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	141,915	△39	△371,051	489,118	259,942	12,756,676
当期変動額						
剰余金の配当						△323,978
親会社株主に帰属する当期純利益						1,028,540
連結範囲の変動						△12,407
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△98,442	173	—	△165,156	△263,425	△263,425
当期変動額合計	△98,442	173	—	△165,156	△263,425	428,729
当期末残高	43,472	133	△371,051	323,962	△3,482	13,185,405

当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,047,542	1,175,210	11,301,736	△335,601	13,188,888
当期変動額					
剰余金の配当			△323,978		△323,978
親会社株主に帰属する当期純利益			739,194		739,194
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	－	－	415,216	－	415,216
当期末残高	1,047,542	1,175,210	11,716,952	△335,601	13,604,104

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	43,472	133	△371,051	323,962	△3,482	13,185,405
当期変動額						
剰余金の配当						△323,978
親会社株主に帰属する当期純利益						739,194
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	22,572	△175	－	△72,566	△50,170	△50,170
当期変動額合計	22,572	△175	－	△72,566	△50,170	365,045
当期末残高	66,045	△42	△371,051	251,395	△53,653	13,550,451

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,480,109	1,109,443
減価償却費	104,515	227,578
減損損失	—	82,270
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△899	17,418
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△14,069	14,585
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△7,375	6,891
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,543	△377
受取利息及び受取配当金	△30,780	△27,628
支払利息	—	1,998
固定資産売却損益(△は益)	—	3
固定資産除却損	7,788	1,478
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△2,592
売上債権の増減額(△は増加)	△275,784	130,332
たな卸資産の増減額(△は増加)	△202,912	△206,951
仕入債務の増減額(△は減少)	106,419	△148,415
未払金の増減額(△は減少)	16,022	△18,079
未収消費税等の増減額(△は増加)	△13,932	5,773
未払消費税等の増減額(△は減少)	9,492	4,435
その他	△51,530	58,145
小計	1,124,520	1,256,310
利息及び配当金の受取額	30,713	29,201
法人税等の支払額	△412,391	△454,735
その他	—	△1,998
営業活動によるキャッシュ・フロー	742,842	828,776
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△914,889	△721,395
定期預金の払戻による収入	1,133,210	840,556
有価証券の償還による収入	—	200,000
有形固定資産の取得による支出	△258,893	△190,408
無形固定資産の取得による支出	△478	△8,116
投資有価証券の取得による支出	△100,000	△211,183
投資有価証券の売却による収入	—	3,800
投資有価証券の払戻による収入	17,858	3,503
その他	6,364	1,070
投資活動によるキャッシュ・フロー	△116,826	△82,174
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△323,978	△323,978
リース債務の返済による支出	—	△40,992
財務活動によるキャッシュ・フロー	△323,978	△364,970
現金及び現金同等物に係る換算差額	△51,898	△14,445
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	250,138	367,187
現金及び現金同等物の期首残高	7,038,297	7,322,502
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	34,066	—
現金及び現金同等物の期末残高	7,322,502	7,689,689

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(会計上の見積りの変更)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(連結損益計算書関係)

※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
荷造運搬費	230,267千円	277,345千円
役員報酬	281,654	269,460
給料及び賞与	956,483	996,433
貸倒引当金繰入額	1,821	20,365
賞与引当金繰入額	44,363	44,183
役員賞与引当金繰入額	35,998	28,128
製品保証引当金繰入額	△14,658	—
役員退職慰労引当金繰入額	8,625	10,829
退職給付費用	35,061	49,402
減価償却費	38,773	121,406
研究開発費	579,659	513,955

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは放送・通信用ケーブル・ハーネス・コネクタ・機器（パッシブ・電子）及びその付帯器具を製造、販売しております。製造についてはカナレハーネス株式会社（日本）、株式会社カナレテック（日本）、カナレシステムワークス株式会社（日本）、Canare Electric (Shanghai) Co., Ltd.（中国）がその役割を担っております。一方、販売については当社が国内及びその他の地域を、Canare Corporation of America（米国）が米国、カナダ及び中南米諸国への販売を、Canare Corporation of Korea（韓国）が韓国への販売を、Canare Electric Corporation of Tianjin（中国）が中国及び香港への販売を、Canare Corporation of Taiwan（台湾）が台湾への販売を、Canare Singapore Private Ltd.（シンガポール）がアジア地域（除く、中国・韓国・台湾・インド）及びその他の地域への販売を、Canare Electric India Private Ltd.（インド）がインドへの販売を、Canare Europe GmbH（欧州）が欧州への販売を、Canare Middle East FZCO（中東）が中東地域への販売を担当しております。

上述のとおり、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「米国」「韓国」「中国」「台湾」「シンガポール」の6つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

報告セグメント間の取引価格及び振替価格は市場価格を参考に決定しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
 前連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日) (単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	米国	韓国	中国	台湾	シンガポール
売上高						
外部顧客への売上高	7,079,470	778,663	945,876	1,550,310	137,440	424,480
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,583,098	1,153	—	1,039,156	—	—
計	9,662,569	779,816	945,876	2,589,466	137,440	424,480
セグメント利益又は損失(△)	948,285	41,430	64,756	312,708	13,250	55,494
セグメント資産	13,055,101	397,040	804,866	1,514,307	371,711	235,826
その他の項目						
減価償却費	66,544	4,616	6,437	18,539	733	4,764
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	250,417	7,521	524	8,729	1,980	240

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額
	計				
売上高					
外部顧客への売上高	10,916,241	455,349	11,371,590	—	11,371,590
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,623,407	—	3,623,407	△3,623,407	—
計	14,539,649	455,349	14,994,998	△3,623,407	11,371,590
セグメント利益又は損失(△)	1,435,925	8,594	1,444,520	18,081	1,462,602
セグメント資産	16,378,853	224,768	16,603,621	△1,640,695	14,962,926
その他の項目					
減価償却費	101,636	2,879	104,515	—	104,515
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	269,414	562	269,976	—	269,976

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、欧州及び中東の事業を含んでおります。

2. 「調整額」の主な内容は、以下のとおりであります。

①セグメント利益

セグメント間取引消去7,013千円、棚卸資産の調整額△5,565千円が含まれております。

②セグメント資産

投資と資本の相殺消去△538,749千円、債権と債務の相殺消去△724,794千円が含まれております。

当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	米国	韓国	中国	台湾	シンガポール
売上高						
外部顧客への売上高	7,360,497	825,803	803,038	1,474,551	115,272	386,845
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,514,651	2,061	—	1,028,342	—	—
計	9,875,149	827,864	803,038	2,502,893	115,272	386,845
セグメント利益又は損失(△)	791,770	13,232	3,092	293,268	7,079	42,688
セグメント資産	13,265,540	378,698	737,940	1,551,153	379,250	298,811
その他の項目						
減価償却費	150,632	2,984	6,362	46,585	946	17,096
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	189,765	—	656	69,666	—	37,888

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額
	計				
売上高					
外部顧客への売上高	10,966,008	463,143	11,429,152	—	11,429,152
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,545,055	182	3,545,237	△3,545,237	—
計	14,511,063	463,326	14,974,390	△3,545,237	11,429,152
セグメント利益又は損失(△)	1,151,132	△11,964	1,139,167	23,246	1,162,413
セグメント資産	16,611,395	282,573	16,893,969	△1,707,069	15,186,899
その他の項目					
減価償却費	224,607	2,970	227,578	—	227,578
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	297,977	3,794	301,771	—	301,771

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、欧州及び中東の事業を含んでおります。

2. 「調整額」の主な内容は、以下のとおりであります。

①セグメント利益

セグメント間取引消去5,626千円、棚卸資産の調整額△4,936千円が含まれております。

②セグメント資産

投資と資本の相殺消去△538,749千円、債権と債務の相殺消去△761,333千円が含まれております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり純資産額	1,953円52銭	2,007円61銭
1株当たり当期純利益金額	152円39銭	109円52銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		

(注) 1. 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	1,028,540	739,194
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	1,028,540	739,194
普通株式の期中平均株式数(株)	6,749,546	6,749,546

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

海外売上高

前連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

	米州	アジア	その他の地域	計
海外売上高(千円)	778,663	3,183,524	521,712	4,483,900
連結売上高(千円)	—	—	—	11,371,590
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	6.8	28.0	4.6	39.4

当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

	米州	アジア	その他の地域	計
海外売上高(千円)	825,803	2,929,958	576,231	4,331,993
連結売上高(千円)	—	—	—	11,429,152
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.2	25.6	5.0	37.9

(注) 海外売上高は、顧客の所在地を基礎とし、地域によって分類しております。